

い な づ ま

題 字 小 寺 寛 一

発行所	函館地方電気工事協同組合
編集	総務部
住所	函館市日乃出町7番22号
印刷所	龍文堂印刷株式会社



明治館とイルミネーション

新年ご挨拶

理事長 吉田 要

平成十六年の新春を迎え、はや三月も半ばとなりましたが、おくれればせ乍ら新春のご挨拶を申し上げます。当組合の運営も最終の第四・四半期に入りましたが、本年度予定されておりました各事業や各行事につきまして、組合員の皆様のご協力のお陰をもちまして順調に推移いたしております。

特に十二月からの市内西部地区のツリーイルミネーション設置につきましては、年末の繁忙期のなか大勢の方々の参加を頂きまして予定通り施行する事ができました。多少なりとも函館の冬の観光に寄与する事ができ、市民の目を楽しませる行事として定着しております事につきましても、ご支援ご協力を下された皆様に対し厚く御礼を申し上げます。

昨年を顧みまた、新しい年となりましたも我が国の外交・内政・経済の諸問題は依然として多くの課題をかゝえている事は皆様ご高承の通りであります。

特に国内経済は多少好転のキザシが見え始めたと言われておりますが、相変わらず私達には実感が伴っておりません。特に建設業関連業種の私達は、官庁工事の建築関連の需用の一巡と民間設備投資の伸び悩みによる、低価格の受注競争の激化など私達組合員にとりまして相変わらずキビシイ状況が懸念される処であります。

しかし、地域社会のライフラインの一端を担っている業種の一員として、本年も私達は例年に増しての一層の経営安定にむけての自助努力と工夫が必要であると考える処であります。

組合といたしましては、組合財政の健全な運営は勿論のこと、何よりも個々の組合員の経営の安定と福祉の向上を第一と考え、人材の確保育成と労働環境の改善に努力をして参ります。

技術的な面におきましては、北海道電力㈱の指導のもと「引込線工事士制度」の適正な運営推進と関連して「無墜落昇降柱訓練・安全作業訓練の完全実施」、更に現在道工業組合の『工事適正化推進委員会』で協議中の電設工事及引込線・計測器工事における不良、不適正工事の防止を図るための対策検討なども強力に研究推進を計って参ります。そして第一種・第二種電気工事士のそれぞれの国家試験の準備講習等各種技術講習会や研修会も引続き施行して参る所存であります。

毎度申し上げている事ですが、すべての工事現場における無事故無災害は勿論の事ではありますが、特に北電より受託している「引込線工事・計測器工事」関連の電気事故と災害の防止は電気保安の確保と云う観点から私達電気工事に携わる者にとりまして不変の命題であると考えます。

組合員の皆様におかれましては適格なる施工と労働安全につきまして、それぞれの企業内における教育と啓蒙にご盡力下さる様お願い申し上げます。

冒頭に述べました様に今年も私達にとりまして又、キビシイ年の様であります。少しでも明るい展望の年になります様、組合員の皆様のご健闘とそしてご健勝を祈念申し上げて年頭のご挨拶といたします。



役員会だより

第四回役員会

十五・十・九

一、慶弔報告

(1) 日興電気㈱代表者ご母堂逝去

(2) ㈲奥電機工事代表者逝去

二、貸付報告

五社二一〇万円

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

(1) 安全大会の実施結果について

(2) 函館港まつり「ワッショイはこだて」の参加報告について

(3) 代表者の変更について

(4) 所属支部の変更について

(5) 支部運営費の支出について

(6) 八雲支部（八雲・森・北松山ブロック）、福島支部、江差支部に対する助成について

(7) 年末特別融資の実施について

五、技術委員会事項

(1) 第二種電気工事士試験受験準備講習会（技能）の実施結果について

(2) 第一種電気工事士試験受験準備講習会（学科）の実施結果について

(3) 函館工業高校電気科生徒インターンシップの実施結果について

(4) 第一種電気工事士試験受験準備講習会（技能）の実施について

(5) 六、事業委員会事項

(1) 全日電工連団体共済保険（住友）の配当金還付について

第五回役員会

十五・十一・二一

一、慶弔報告

(1) ㈱明和電設代表者ご尊父逝去

(2) ㈱岩越電機会長逝去

二、貸付報告

四社一六〇万円

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

(1) 臨時職員の退職について

(2) 支部運営費の支出について

(3) 八雲支部（八雲・森・北松山ブロック）、福島支部、江差支部に対する助成について

(4) 年末特別融資の実施について

(5) 全日電工連全国大会の報告について

(6) 代表者の変更について

(7) 組合事務所屋外倉庫の上屋塗装工事等の完了について

(8) 会計中間決算報告について

(9) 組合新年会、永年組合員・永年勤続者表彰式について

(10) 工業組合理事長表彰候補者の推薦について

(11) 事務局職員に対する冬期手当の支給について

(12) 年末年始の業務取扱いについて

五、技術委員会事項

(1) 北電自動点滅器取替工事の取り扱い方法の変更について

六、事業委員会事項

(1) 大同生命保険との契約解除並びにA I U 保険会社の団体傷害保険の取扱い開始について

第六回役員会

十五・十二・十八

一、慶弔報告

(1) 小林電機商会代表者逝去

二、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

三、総務委員会事項

- (1) 年末特別融資の実施について
- (2) 会計中間監査報告について
- (3) 組合脱退の申し込みについて
- (4) 渡島支庁による電気工業法立入検査について
- (5) 工業組合理事長表彰候補者の推薦について
- (6) 組合事務局の完全週休2日制並びに営業時間の変更について

四、技術委員会事項

- (1) 第一種電気工事士試験受験準備講習会（技能）の実施結果について
- (2) 自動点滅器取替工事の取扱いについて
- (3) 計測器払い出し業務の適正化について
- (4) 計測器工事の誤結線防止の徹底について

五、事業委員会事項

- (1) 大同生命団体共済保険の配当金還付について

第七回役員会

十六・二・二〇

一、貸付報告

三社一三〇万円

二、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

三、総務委員会事項

- (1) 組合新年会、永年組合員・永年勤続者表彰式の収支結果について
- (2) 組合脱退の申し込みについて
- (3) 渡島支庁による電気工業法立入検査について
- (4) 工業組合理事長表彰候補者の決定について
- (5) 菅原職員の退職について
- (6) 組合新規加入の申し込みについて
- (7) 譲渡・譲受による組合加入の申し込みについて
- (8) 北海道電気工業法立入検査に出席について

四、技術委員会事項

- (1) 第一種電気工事士定期講習の実施結果について
- (2) 計測器業務委託実績について
- (3) 北電内線工事会社研修会の開催について

- (4) 北電引込線工事士の認定講習・試験について
- (5) アイホン「住まいの防犯」推進キャンペーンについて
- (6) 組合・北電合同安全パトロールの実施について

五、事業委員会事項

- (1) 第三者損害賠償制度の事故報告について
- (2) 国民年金基金制度の一部変更並びに加入促進について

組合行事

9月18日 いなずま編集会議

21日 青年部パークゴルフ大会

24日 八雲支部安全大会（北電八雲営業所）三十名

30日 道工業組合理事会に吉田理事長出席（電気会館）

10月1日 第一種電気工事士試験（学科）準備講習会

3日 （組合会議室）二十四名受講

9日 第四回役員会

10日 中央会道南支部事務長会研修会に佐藤事務局長出席（鹿部ロイヤルホテル）

16日 中渡島支部会議

17日 空知協組五〇周年記念式典に吉田理事長出席（ホテルスエヒロ）

24日 北支部会議、東支部会議

11月6日 全日電工連全国大会（広島市）正副理事長四名、青年部二名、事務局長参加

17日 技術委員会

20日 道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（電気会館）

21日 第五回役員会

全日 中渡島支部会議

22日 総務委員会

- 25日 道工業組合事務局長研修会に佐藤事務局長出席（北電総合研修センター）
- 27日 年末特別融資説明会・審査委員会（組合会議室）十名
- 12月3日 第一種電気工事士試験（技能）準備講習会
- 5日 （組合会議室）十六名受講
- 10日 引込線工事士本部認定委員会に吉田理事長出席（札幌ロイヤルホテル）

- 全日 総務委員会
- 11日 会計中間監査
- 全日 中央支部会議
- 13日 事務局職員慰安旅行
- 14日 道工業組合理事会に吉田理事長出席（電気会館）
- 16日 北支部会議
- 全日 東支部会議
- 18日 第六回役員会
- 19日

(平成16年)

1月6日 函館市年賀会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（ハーバービューホテル）

9日 北海道電気協会賀詞交歓会に吉田理事長出席（札幌グランドホテル）

14日 工業組合工事適正化推進委員会に酒井副理事長出席（道電気会館）

16日 第一種電気工事士定期講習（北洋ビル）一名受講

18日 中渡島支部会議・新年会（ホテル万惣）

22日 道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（道電気会館）

23日 平成十五年度永年組合員・永年勤続者表彰式、平成十六年組合新年会（ホテル函館ロイヤル）一八二名出席

28日 第一種電気工事士定期講習（北洋ビル）六三名受講

- 29日 渡島支庁による電気工事業法立ち入り検査
- 30日 渡島支庁による電気工事業法立ち入り検査
中央会地域問題懇談会に吉田理事長出席
(ホテル函館ロイヤル)
- 2月2日 渡島支庁による電気工事業法立ち入り検査
- 4日 渡島支庁による電気工事業法立ち入り検査
- 5日 渡島支庁による電気工事業法立ち入り検査
道工業組合会計監査に佐藤副理事長出席
(道電気会館)
- 7日 江差支部会議・新年会(大黒屋旅館)
- 9日 渡島支庁による電気工事業法立ち入り検査
正副理事長・総務委員会合同会議
- 10日 東支部新年会(俺の店)
- 12日 渡島支庁による電気工事業法立ち入り検査
- 13日 渡島支庁による電気工事業法立ち入り検査
正副理事長・総務委員会合同会議
- 17日 赤川支部会議
- 18日 第七回役員会
- 20日 第二回渡島管内地域人材育成キャンパス会
議に吉田理事長出席(渡島合同庁舎)
- 23日 道工業組合理事會に吉田理事長出席(札幌
ロイヤルホテル)
- 24日 道工業組合通常総代会に理事十二名、受賞
者一名出席(札幌ロイヤルホテル)
- 25日 北電・組合合同安全パトロール
- 27日 全日電工連評議員会に吉田理事長出席(全
日会館)
- 全日 中渡島支部会議
- 全日 北電内線工事会社研修会(組合会議室Ⅱ一
三一名受講)
- 3月2日 工業組合工事適正化推進委員会に酒井副理
事長出席(道電気会館)
- 4日 引込線工事士認定講習・試験(組合会議室
Ⅱ二十五名受講)
- 5日 正副理事長・総務委員会合同会議
- 5日 青年部研修旅行(東京)

組合員の異動

- 6日 猪股道工組理事長叙勲受章祝賀会に吉田理
事長、佐藤副理事長出席(札幌ロイヤルホ
テル)
- 12日 赤川支部親睦会(観光ホテル)

◎ 代表者の変更

- (新) 一、(南)奥電機工事(中央支部)
代表取締役 奥 善次 奥 善守
- 一、早川電気商会(東支部)
代表者 早川 浩二 早川 誠悦

(旧)

◎ 脱退

- 一、小林電機商会(東支部)
平成十五年十一月二三日
- 一、(南)平野電気(中渡島支部)
平成十五年十二月二三日



組合員の消息

- 平成十五年
- 十月十一日 榊明和電設代表者片山哲男殿ご尊
父片山清六殿ご逝去
- 十一月 一日 榊岩越電機取締役会長岩越勲殿ご
逝去
- 十一月二三日 小林電機商会代表者小林金蔵殿ご
逝去
- 平成十六年
- 三月 二日 榊デイル代表者伊藤博章殿ご尊父
伊藤兼章殿ご逝去

組合事務局の営業時間 及び休日変更のお知らせ

平成十六年四月一日より左記の通り変更になります
のでお知らせ致します。
何かとご不便をおかけしますが、ご理解の上ご協力
下さいますようお願い申し上げます。

◎ 営業時間

八時三〇分〜十七時三〇分
(従来八時三〇分〜十七時〇〇分)

◎ 休 日

土曜、日曜、祝日
(従来第二・四土曜、日曜、祝日)

平成十五年 永年組合員 表彰式

平成十六年 新 年 会

平成十五年永年組合員、永年勤続者表彰式ならびに平成十六年新年会が一月二十三日(金)ホテル函館ロイヤルにおいて木村孝男函館市助役ほか来賓三十名を迎え受彰者、組合員など百八十二名が出席して盛大に開催された。

最初に関係物故者に対して黙祷をささげた後、吉田理事長が挨拶に立ち『官庁建築工事の減少、民間設備投資の伸び悩みから今後も厳しい状況が続くと思われるが電気というライフラインを担う一員であることを自覚し、経営安定に向けた工夫と自助努力を積み重ねよう』と呼び掛けた。

続いて来賓の木村孝男助役があいさつ、今年には函館市にとって非常に意義深く、重要な一年とし『北海道



新幹線は間違いなく二〇〇五年度着工という認識を持っている。また五市町村の合併によって国内有数の水産都市となる』と述べた。

その後の表彰式では函山田電気工業他一社が組合加入四十名の永年組合員表彰を受彰、三十年で(南東和電気工事他四社)が表彰された。永年勤続者では(株)サントウ工業の佐藤武三氏他三名が三十年表彰を受けた他、二十五年で三名、二十年で四名、十五年で十一名、十年で十一名総勢四十名が受彰、吉田理事長より表彰状と記念品が手渡された。

来賓祝辞では森川基嗣函館商工会議所副会頭と汐川哲夫北海道電力函館支店長の二氏がお祝いを述べ、受彰者を代表して勤続三十年表彰を受けた。佐藤氏が

『支援してくれた周囲の方々に感謝しこれからも業界、組合、社業発展のため職務に精励することを誓う』と謝辞を述べた。

新年懇親会では北海道電気資材卸業(函館支部長の小八木利明氏(大興電機株)の音頭で祝杯をあげ祝宴が始まった。なごやかに懇談する人またステージで自慢の喉を披露する人も多数いて大変な盛り上がりを見せた。午後八時すぎ当組合佐藤征次副理事長の三本締めにて無事終宴となった。

尚表彰者名簿は九ページに記載してあります。

組合支部だより

福島支部移動総会

福島支部では、支部総会を二月二十一日・二十二日の一泊二日で青森県弘前市の南田温泉(アツプルランド)で開催しました。

参加者は九名でJRで弘前市まで行き、ホテルのバスで市内観光をした後ホテルで支部総会、懇親会を開催した。懇親会の最後に参加者一同で、この近年の厳しい状況の安全管理等に充分注意をし、平成十六年度も支部員一同乗り切る決意を誓い合った。

翌日もバスで近郊の観光をした後、全員無事に弘前駅よりJRで帰路につきました。

福島支部長 繁田一義



青年部研修旅行

三月五日〜七日の三日間総勢十七名で東京研修旅行を行いました。

五日は午後二時集合、日航十五時五分で出発、宿泊先の赤坂陽光ホテルへ十八時半に到着、早速六本木の『牛角』にて夕食のあと六本木繁華街を見学・・・翌六日は九時三十分に出発、六本木ヒルズ、シンボルタワーである『森タワー』で日本を代表する『展望&夜景スポット』にのぼり海拔二五〇米より東京の景観を三六〇度一望することが出来ました。目の前の東京タワーに思わず、『おー!!』

我が国で一番高い処にあると云う『森美術館』を見学のあと汐留のシテイセンター四十二階の『えん』で昼食をとり松下電工のナイスシヨールームを見学した。『システムキッチンコーナー』より『あかり』『電気設備』『ライティングモール』等を約二時間に亘り見学しました。さすがに一般客も大勢おりまして盛況でありました。さすがに一般客も大勢おりまして盛況でありました。

最後に『ダイナミックライフ』に集合、みんな疲れてマッサージ椅子で一休み・・・

松下電工函館出張所の平川所長さんには昼食を含め大変お世話になりました。御礼を申し上げます。



新橋から渋谷に移動、雑踏の中を東京電力の『電力館』に到着、十年程前、青年部で訪れましたが、内容は可成り変わっていて子供向けに分かり易くなりました。ここは約

四十分の見学で東京駅へ移動しました。十七時発の『はとバスツアー』で高速湾岸線を横浜へレインボーブリッジ・鶴見つばき橋・横浜ベイブリッジを経て(富士山の落日がキレイでした)中華街へ、『重慶飯店』で四川料理の夕食後中華街を散策、『ランドマークタワー』スカイガーデン』地上二七三米、日本一高い展望フロアより眼下に広がる、港街横浜の夜景を楽しみました。

赤坂陽光ホテルには二十三時近くの到着、過密スケジュールの一日がやっと終わりました。

七日は、自由行動でありましたが、みんな『ゆりかもめ』でお台場へ、フジテレビ・ジヨイポリス・ソニー・トヨタ等をそれぞれ見学、十六時羽田空港に集合、予定通り日航最終便にて無事帰国いたしました。今回の研修旅行は盛りだくさんのスケジュールで少し疲れましたが、天候に恵まれ有意義な研修ができたものと思います。

青年部副部長 伊東照勝

電気工事業法に基づく立入検査

渡島支庁による電気工事業法に基づく立入検査が一月二十九日から二月十三日にかけて延べ八日間六十二事業所(組合員四十九、非組合員十三)を対象に実施されました。

検査の結果指摘された主な事項は別表の通りですが特に指摘が多かった事項としては、標識の電気工事の種類(一般用・家用)の間違い、工事整理簿の作業者の氏名(作業に携わった者全員を記載していない)等がありました。

立入検査は毎年実施されますので、組合員の皆様におかれましては、検査の際に指摘をされる事のないよう電気工事業法並びに電気工事法の遵守をお願い致します。

指 摘 事 項		組 員		員 外 者		計	
標 識	指 摘 事 項	組 員	員 外 者	計	組 員	員 外 者	計
店舖用標識の掲示場所が不相当である	2	0	0	0	0	0	0
店舖用標識が掲示されていない	0	1	3	4	0	0	0
店舖用標識の種類が間違っている	3	0	0	3	0	0	0
記載されている番号が間違っている	3	0	0	3	0	0	0
記載されている年月日が間違っている	6	0	0	6	0	0	0
電気工事の種類が表示の間違い	9	0	0	9	0	0	0
主任電気工事士の記載間違い	1	0	0	1	0	0	0
電気工事整理簿	9	0	0	9	0	0	0
備え付けなし	0	0	2	2	0	0	0
主任電気工事士名の記載誤り	0	0	0	0	0	0	0
過去五年分及び一部記載されていない	1	0	0	1	0	0	0
無資格者を作業者名欄に記載している	1	0	0	1	0	0	0
注文者名が一部記載されていない	3	0	0	3	0	0	0
注文者住所が一部記載されていない	2	0	0	2	0	0	0
注文者名が一部記載されていない	2	0	0	2	0	0	0
作業者名の記載なし及び記載誤り	8	0	0	8	0	0	0
施工年月日の記載がない	1	0	0	1	0	0	0
電気工事の種類に記載がない	5	0	0	5	0	0	0
施工場所の一部記載なし	0	0	0	0	0	0	0
配電図・検査結果	2	0	0	2	0	0	0
過去五年分の保存が無い	0	0	0	0	0	0	0
配電図が整理されていない	2	0	0	2	0	0	0
検査結果が無い	0	1	1	2	0	0	0
計 器 の 備 付	0	1	3	4	0	0	0
低・高圧検電器が無い	0	1	1	2	0	0	0
試験装置のリース契約を更新していない	1	0	0	1	0	0	0
電気工事業法	2	0	0	2	0	0	0
住所・名称等の変更届けをしていない	4	0	0	4	0	0	0
電気工事業法	4	0	0	4	0	0	0
電気工事士免状紛失	1	0	0	1	0	0	0
無資格者を作業者させている	0	1	0	1	0	0	0
第一種定期講習を受講していない	0	1	1	2	0	0	0
計	79	1	1	2	0	0	0

2004・はこだてイルミネーション・ファンタジー

当組合五十周年記念事業として始めたイルミネーションが七回目を数え、昨年から『はこだて冬フェスティバル』の中に組み入れられ、『はこだてイルミネーションファンタジー』として今年も開催された。また旧市立函館病院跡地（函館市弥生町）で行われた前夜祭、会場のライトアップも開催に合わせて行いました。

今年のイルミネーションは八幡坂が工事の為に中止。（再来年から再開予定）基坂と二十間坂に全面的に電飾することになり特に二十間坂は電車通りをこえて明治館前まで延長されました。

二十間坂の点灯はクリスマスファンタジーに合わせて十二月一日から二十九日まで六十七本の樹に約一万五千個、基坂は冬フェスティバルの開催に合わせて二月一日から二十九日まで三十二本の樹に約一万一千個の電球が期間中光り輝き冬の観光ははこだてを盛り上げた。

冬フェスティバル前夜祭では沼崎弥太郎実行委員長の開幕宣言、ミスはこだてがイルミネーションを点灯、火花が夜空に大輪を描き、会場の観客から歓声が上がった。



ペリー箱館来航の百五十周年の今年には会場内のペリー銅像の横に全長十二メートルの黒船を設置、ライトアップされた。市内のゴスベルグループによる歌や無料配布されたはこだてラーメン、湯の川漁り火鍋や甘酒を楽しみながら参加者は冷え切った体を温めていた。

取付工事は十一月十七日・十八日と十二月十六日・十七日にイルミネーション、一月二十九日、三十日に冬フェスティバル会場ライトアップと六日間行われ、撤去工事は二月十六日、三月二日・三日の三日間で終了する事ができました。

工事期間中寒い日（特に今年は三月の撤去工事の日も雪になり）が多かったにもかかわらず、多い日は三十名以上の組合員並びに社員の皆様の協力で無事終わらせる事が出来ました。紙上を借りて厚く御礼申し上げます。

昨年の来函観光客は五百三十一万人で道外客は67.4%、一人当たり、平均2万4千円の消費活動をするそうです。また二十歳以上の女性千人を対象としたアンケートで「女性が訪ねてみたい港町」という日本経済新聞の調査では、横浜・神戸・長崎をおさえ函館が671名で第一位となっているそうです。現在も函館経済に力を入れる観光産業のウエートは少なくないと思われれます。ハード面と言うと函館駅前地区や函館空港ターミナルエリアなどの施設整備が着実に進められていますがこれからはソフト面、函館に住んでいる人々の観光に対する思い入れではないでしょうか。今となつては冬期観光になくはならないイルミネーション。これからも当組合としても新しいアイデアを取り入れながら積極的に取り組む所存です。これからも組合員の皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。

第一種電気工事士試験 受験準備講習会

平成十五年度の第一種電気工事士試験は、筆記が十月五日、技能が十二月七日に実施された。当組合ではこれに先立ち、恒例の受験準備講習会を左記の通り開催した。

◎筆記講習 十月一日～三日（午前九時～午後五時）
 ◎技能講習 十二月三日～五日（午前九時～午後五時）
 受講者は筆記二十四名、技能十六名で国家試験の結果合格率は筆記二一・七%、技能五三・二%であった。講師の皆様には大変ご多忙のところご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

- 講師各位
- 酒井 好一氏（三立電気㈱）
 - 大鎌 哲夫氏（大鎌電気㈱）
 - 池田 和徳氏（㈱富岡電気工事）
 - 五十嵐照夫氏（㈱五稜郭力スガ）
 - 對馬豊四郎氏（㈱對馬電設）
 - 中田 進氏（社）電気設備学会

第一種電気工事士 定期講習実施

電気工事士法第四条の三の規定による第一種電気工事士定期講習が、昨年度までの勸業電気工事技術講習センターに替わり独立行政法人製品評価技術基盤機構の主催により、一月十六日と一月二十八日の二回函館北洋ビルにおいて開催され、延べ一六四名が受講しました。

ご承知の通り、第一種電気工事士は五年毎の定期講習が義務づけられており、受講しない場合は法律に違反することになり、電気工事士法第四条第六項の規定により免状の返納を命ぜられることがありますので必ず受講するようにご注意ください。

引込線工事士の 認定講習・認定試験実施

平成十五年度引込線工事士の認定講習・認定試験が三月四日に組合会議室において実施され、新たに二十五名の引込線工事士が誕生し、当組合の認定者は、一五二一名になりました。

本年度認定者の内訳は次のとおりです。

講習のみによる認定者 四名

試験合格による認定者 二十一名

なお、引込線工事士には安全技能講習の受講が義務づけられており、更に五年（平成十四年より三年から五年に変更）ごとの再講習を受けなければならない事になっております。正当な理由がなく受講を怠った場合は認定の取消しを受けますのでご注意ください。

北海道電力株 内線工事会社研修会

平成十五年度内線工事会社研修会が二月二十七日に組合会議室において午前・午後の二回実施され、延べ一三一名が受講した。

当研修会は当組合が北電函館支店に要請し、直轄管内の内線会社実務担当者を対象に毎年実施しているもので、北電の各グループよりそれぞれ最近の状況等について説明があり、組合員側からも意見や要望が出されるなど有意義な研修会に終了した。

講師の皆様には大変ご多忙のところご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

講師各位

北海道電力株函館支店営業部配電G

副長 福島 正氏

北海道電力株函館支店営業部配電G
長 浦 清氏
北海道電力株函館支店営業部販売G
石田 勉氏
高村 芳徳氏



函館市内支部の地区割り並びに 総代定数の変更について

組合員の移動、減少等により函館市内支部間の組合員数の格差が広がったため、平成十五年度通常総代会に地区割り並びに各支部の総代定数の変更（定款変更）を上程し承認され、北海道知事の認可も降りたため平成十六年四月一日より別表の通りに変更になります。ついては、各支部におかれましては「新総代定数表」により総代の選出をされるようお願い致します。

総代定数表

※太字は変更になった町

支部名	地域(町村)	総代定数
東支部	函館市内 上野町、榎木町、高松町、湯川町、上湯川町、花園町、日吉町、湯浜町、宇賀浦町、高盛町、金堀町、柳町、柏木町、時任町、的場町、日乃出町、戸倉町、人見町、乃木町、駒場町、深堀町、広野町、川原町、根崎町、滝沢町、見晴町、高丘町、松陰町、旭岡町、西旭岡町、杉並町	29名 10名
中央支部	函館市内 芥夫町、入舟町、船見町、弥生町、大町、末広町、元町、宝来町、青柳町、谷地頭町、住吉町、栄町、東川町、豊川町、東雲町、旭町、松風町、若松町、海岸町、大縄町、新川町、上新川町、千歳町、大森町、中島町、千代台町、堀川町、宮前町、万代町、白鳥町、梁川町、本町、田家町、松川町、大手町、五稜郭町、本通町、鍛冶町、大川町、亀田町、追分町、浅野町、吉川町、北浜町、八幡町	29名 10名
北支部	函館市内 港町、富岡町、昭和、昭和町、亀田本町、亀田港町、中道町	26名 9名
赤川支部	函館市内 美原町、北美原町、東山、東山町、神山、神山町、山の手町、桔梗町、西桔梗町、赤川、赤川町、石川町、陣川、陣川町、亀田中野町	31名 10名
中渡島支部	函館市内 志海苔町、古川町、石崎町、銭亀町、新湊町 恵山町、戸井町、鹿部町、七飯町、南茅部町、大野町、上磯町、榎法華村	43名 14名
八雲支部	長万部町、八雲町、森町、砂原町、今金町、瀬棚町、北松山町	32名 11名
福島支部	松前町、福島町、知内町、木古内町	15名 5名
江差支部	江差町、上ノ国町、厚沢部町、奥尻町、大成町、熊石町、乙部町	21名 7名
計		226名 76名

平成十五年度永年組合員・永年勤続者表彰者名簿(敬称略)

(永年組合員)

事業所名	代表者名
組合加入40年	二名
山本電気商会	山本貞義
組合加入30年	五名
東和電気工事	長谷守
古海電気商会	近江谷一
山田電気工業	山田正志
山田電機	山田順一
澤田電機	澤田信彦

(永年勤続者)

事業所名	氏名
勤続30年以上	四名
サントウ工業	佐藤武三
タマツ電機工業	天野昌之
共栄電気工業	松崎一長
勤続25年以上	三名
権電工業	山田雅秀
高橋工業	山口正之
勤続20年以上	四名
協同電気通信	田畑満徳
ケイソ	鈴木一二三
佐藤工業	佐藤昭彦
富岡電気工事	桜庭明雄
勤続15年以上	十一名
ケイソ	横山健晃
ケイソ	藤川健司
サントウ工業	菊地伸彦
高橋電工	石塚雄士

事業所名	氏名
勤続10年以上	十一名
タマツ電機工業	原田修二
対馬電機	八戸俊幸
若狭電気	高橋義信
富岡電気工事	石川広美
富岡電気工事	小林一
富岡電気工業	伊藤吉美
富岡電気工業	伊藤哲広
協同電気通信	秋谷孝一
対馬電機	宮崎則智
マルカタ道南電気工業	皆川雅信
若狭電気	阿部博
若狭電気	後藤秀
共栄電気工業	中野勉
共栄電気工業	山田誠
山田電気工業	三上誠
山田電気工業	山田恵美
権電工業	権電工業
富岡電気工事	富岡電気工事



編集後記

○三月に入って以外に寒い日が続き積雪も平年並の様
な気候ですが本号が発刊される頃には暖かくなり桜
の話も聞かれると思います。毎年花が咲く季節に
なる何となく景気も良くなる様な気持をもつのは
私の錯覚でしょうか。一月の月例経済報告によると
『設備投資と輸出に支えられて着実に回復してい
る』そうです。回復と言う表現が使われたのは平成
十三年以来三年ぶり。確かに大都会は景気が良い様
ですが、地方又中小・零細企業や個人の所得にまで
波及するまでまだ時間が掛かる様です。大企業・都
会の業績が低下しないうちに地方まで波及する様期
待するばかりです。しかし不安材料も数多く見られ
る様です。業績回復の三大理由は大企業のリストラ
輸出、デジタル活況、そのうち明るいのは円安傾向
で輸出だけ、その他にも昨年のSARSから始まり
コイヘルペスウイルス病、アメリカのBSE、最近
は鳥インフルエンザなど次々と問題が発生している
二〇〇四年です、暗い話題になり申し訳ありません
今年はおリンピックイヤーです、日本ハムも札幌
フランチャイズで頑張っています。なるべく明るい
部分を見て我々の仕事に取り組んで行きましょう。
組合員の皆様のご健闘を期待してベンを置きます。
○組合職員の退職がありましたのでお知らせいたしま
す。菅原職員が三月十六日、武井・道下職員が四月
中の退職予定になっています。各人とも別々の理由
に依るものですが、長い間大変ご苦労様でした。新
しい生活の中でも明るく元気にすごしていただきた
いと思います。又四月から新しい職員が入組する
と思います。次号で紹介できる予定ですが取りあえず
よろしくお願ひします。

あしたの光で“ごこちよい”を作ります。

東芝ライテック株式会社

北海道電材営業部函館営業所

〒040-0062 函館市大縄町二十二番十四号
電話 四一―一二二四一

松下電工株式会社

北海道営業所
函館電材出張所

〒041-0824 函館市西桔梗町五八九番地一〇七
電話 函館 四九―一五二五

Smart Solutions by NAIS

電気設備機器資材の総合卸商社

大興電機株式会社

本社 〒041-0815 函館市西桔梗町五八九―三二五
電話 代 四九―一六二一
一通商品 〒041-0851 函館市本通一丁目二五―七
センプラ 〒041-0851 函館市本通一丁目二五―七
営業所 〒049-3104 山越郡八雲町内浦町三三四―五
電話 〇一三七六三―三二六九



未来環境を語る・造る

株式会社 工三ヤ

函館営業所

〒041-0811 函館市富岡町二丁目四一―一七
電話 四三―三〇一―(代表)
本社 札幌・営業所 釧路、苫小牧

電気工事材料
音響通信機器
総合商社

石垣電材株式会社

函館営業所

本社 〒060-0006 札幌市中央区北六条西三丁目一番地
電話 〇一―二二一―九二二
支社 〒053-0006 苫小牧市新中野町一丁目三番二二号
電話 〇一四四―三四―四二七番
函館営業所 〒040-0074 函館市松川町五番十号
電話 〇一三八―四五―五二〇番代

松下電工(株)代理店
日立電線(株)特約店

北進商事株式会社

〒040-0021 函館市的場町十九番二十二号
電話 五五―二二〇五
FAX 五五―三七四一

情報社会をパフォーマンスする

田中商事株式会社

函館営業所

〒040-0072 函館市亀田町十三番八号
電話 四〇―一〇八〇〇
本社・東京 営業所・札幌、札幌東、釧路



電設資材総合卸

有限会社 アイワ電材

〒041-0824 函館市西桔梗町五二四番十五号
TEL 〇一三八―四九―三三三六
FAX 〇一三八―四九―三〇三〇

